

(別紙4(2))

事業所名 チアフル浅井 咲明かり

## 目標達成計画

作成日: 平成27年2月1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	21	利用者様同士の交流やお互いに助け合いながら生活が送れる。	・特定の利用者様だけでなく、他利用者様との交流ができる ・困っている人がいたら声をかけたり、助け合うことができる	・食事、レクリエーション、外出時など他の利用者様との交流の機会を作る ・日常の中で利用者様同士で助け合える場面は、スタッフは見守りを行う	12ヶ月
2	1	スタッフ1人1人が、ホームの理念を再確認し専門職として自覚を持ちケアを行う。	・利用者様1人1人が生き生きとした生活が送れる(個別ケアの充実) ・スタッフ1人1人の得意な事を活かせる場面が多くなる	・利用者様の1人1人の声を記録に残し、毎月のミーティング時に話し合う ・スタッフのモチベーションを上げる ・できる事、したい事を利用者様やスタッフが共に実現できる環境を作る	12ヶ月
3	33	重度化した場合の体制作りを行う。ご家族・ご本人・スタッフの気持ちを十分に汲みとり協力体制を作る。	・安心した環境で過せれる ・ご本人・ご家族・スタッフとの協力体制作り	・医師、看護師などの連携体制作り ・ご家族様とのコミュニケーションの機会を増やす(ケアの意向など) ・定期的な勉強会(ミーティング、外部研修、専門職から学ぶ等)	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。